

KITA SUMA

2024 第49回 北の住まい住宅設計コンペ募集要項

「夏も楽しむ」

徒然草に「家のつくりは夏を旨とすべし。冬は如何なる所にも住まる。」とあります。北海道ではこれを「冬を旨とすべし、夏は如何なる所にも住まる。」と考え、家をつくってきました。

昨今温暖化により、住宅や学校に冷房が設置され、北海道の夏も様変わりしてきました。高断熱・高気密の密閉空間に冷房を設置するのが果たして「あずましい」暮らし方でしょうか？

夏の札幌は、那覇と比べて2時間近く昼が長いし、昼間30℃を超えても夜間は涼しく過ごせます。厳しい冬をケアしながら、もっと夏も楽しみませんか。

従来、冬を旨としてきた北海道でもっと夏も楽しむならどんな住まいになりますか？

計画条件

- 北海道内の地域と敷地、住戸形式、家族構成等は自由に設定してください。

賞金

- 最優秀賞 25万円（1点）
- 優秀賞 5万円（2点）
- 奨励賞 2万円（4点）

締切（厳守してください）

- 2024年9月20日(金) 持参の場合は16:00必着。
- 郵送の場合も9月20日(金)に間に合う様必着。
- (なお、土・日・祝日は受付できません。)

参加資格

- 一般、学生等を問いません。
- 北海道内居住者となります(学生・生徒は北海道内の大学等に在籍している者に限ります)。
- 個人参加、グループ参加は自由です。

提出物

- 図面 設計趣旨及び設計意図を表現する図面(縮尺は自由)。図面には、氏名、記号などを記入しないでください。A1(841×594)サイズ一枚、**横づかい(縦づかいは無効です。)**。表現は自由です。ハレバネ又はステレンボード(厚さ5mm程度)などでパネル化してください。**表面の貼付材がはがれないように作成してください**
- 返信用に使用するハガキ 受付番号をお知らせするために使用します。63円の官製ハガキに応募者の住所・氏名を記入して提出してください。(官製はがき以外は、受付できません。)
- その他
 - 応募作品の「作品名」
 - 応募者氏名(フリガナ)、所属先名(学生は、学校名・学年)、電話番号、住所
 - 以上をA4用紙に記入し応募作品とともに提出してください。

審査委員(委員は五十音順)

委員長	米田 浩志	北海道大学工学部建築学科 教授
委員	赤坂 真一郎	(株)アカサカシンイチロウアトリエ 代表取締役
委員	小澤 丈夫	北海道大学大学院工学研究院 教授
委員	小西 彦仁	ヒココニシアーキテクチュア(株) 代表取締役
委員	佐藤 孝	北海道科学大学工学部 名誉教授
委員	澤田 貞和	(株)日本工房 会長
委員	松田 真人	(株)都市設計研究所 代表取締役

選考経過

- 一次審査 2024年9月30日(月)~10月4日(金)
一次審査通過者の受付番号は10月11日(金)頃に主催者ホームページ(www.do-kjk.or.jp/)で発表します。
- 二次審査 2024年11月1日(金)10:00~
一次審査通過作品から10作品を選出します。
- 最終審査 2024年11月1日(金)13:00~
二次審査通過作品(10作品)から各賞(計7作品)を決定します。
最終審査は「公開審査」とし、当協会8階A会議室で行います。

入賞者発表

- 2024年11月上旬
入賞者に直接通知するとともにホームページでも発表します。

(一社)北海道建築士事務所協会ホームページに掲載し公開
ホームページ URL <https://www.do.kjk.or.jp/>

- 1次審査通過作品は、協会広報誌「ひろば」(12月発行)に掲載します。
また、最優秀賞受賞の方には、同誌への寄稿をお願いしています。

応募作品の著作権等

- 応募作品の著作権及び版権は、応募者のものとします。ただし、この事業の趣旨に基づいて、主催者が図書の出版や、新聞、雑誌、その他に掲載又は啓発宣伝などに利用する場合は無償で認めるものとします。
- 応募作品は原則として返却しません(返却希望の場合は、事務局に相談してください)。

提出先

〒060-0806 札幌市北区北6条西6丁目2番地 設計会館 9階
一般社団法人 北海道建築士事務所協会
TEL 011-788-7650
ホームページアドレス <https://www.do-kjk.or.jp/>
※持参される方：平日9:00~17:00受付
但し、締切日は16:00まで受付

主催 (一社)北海道建築士事務所協会

後援 (順不同)

北海道 (公社)日本建築家協会北海道支部
(一財)北海道建築指導センター (一社)日本建築学会北海道支部
(一社)北海道建築士会 (株)北海道建設新聞社